

お寺大会 エントリーシート

出品者名

福島 浩

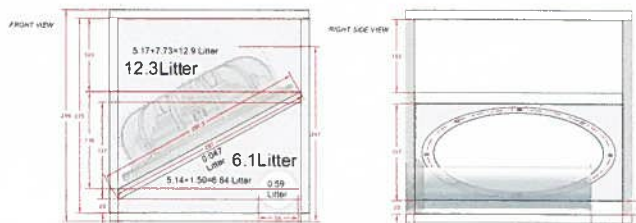
作品タイトル

18 リッター 4 次ケルトン箱 DVC 一発勝負

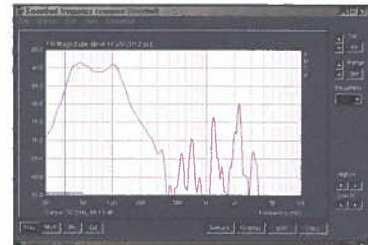
作品介绍 (回路図や構成図、コスト、出品者本人のコメント・所感など)

自作される方をあまり見かけないバンドパス箱ですが、EQ やクロスオーバーを使わなくてもバンドパス特性 (-24dB/oct) を有しているので高価な大型コイルを使わずにシステムが組めるメリットもあります。本来は自宅の 2.1ch デスクトップ PC システムで使用する目的で作成したサブウーハーで、Dayton Audio 製 25cm DVC 一発でのエントリーです。和室での特性を考慮し本日はポートの共振周波数を 7Hz ほど下げてローエンドに寄せてみました。ローエンドまでフラットで高調波歪みの無い透明感ある重低音がこのサイズで得られるバンドパス箱ならではの特徴を実感して貰えると幸いです。

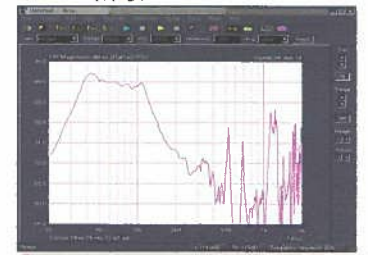
内部構造：(18L, 4th Order Bandpass Enclosure)



変更前

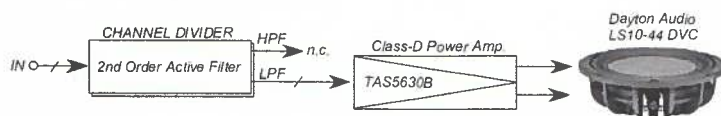


ポート対策後



材料費：SP ユニット \$115 + 板材 + α (総計 2 万円弱)

本日のシステム構成図：



自作のチャンネルデバイダーは事前発表されていた標準 SP の特性に合わせるために LPF のカットオフ周波数を 67Hz に変更しました。

本人コメント：

使用板厚が 12mm とサブウーハーとしては極薄ですが、フロント側エンクロージャー内部に補強材と FRP を積層し完璧な気密性と十分な強度を得ています。リア側にはサーモウールとニードルフェルトを充填しています。表面は滑りにくくてビビらないパンチカーペット仕上げとしました。UV 管ダクトの入り口と開口部は風切り音低減のためフレアー加工をしています。



詳細は下記 web を参照下さい

<http://park8.wakwak.com/~hilo/>

<http://projectgallery.parts-express.com/speaker-projects/small-cube-10-band-pass-ls10-44/>

この用紙は 2 枚記入し、1 枚は作品に添付、1 枚は事務局に提出してください。
この作品紹介を参考に大会レポートを作成します。

氏名 福島 浩

曲名 サウンドチェックコンピレーション

演奏時間 4分32秒

構成曲

George Duke "Into the Future (Prelude)" from album "Is Love Enough?"

Percussion Ensemble "Improvisation" from album "AYA - Authentic Audio Check"

Big Phat Band "Sing Sang Sung" from album "Swingin' For The Fences"

FAIRFIELD FOUR "These Bones" from album "I Couldn't Hear Nobody Pray"

George Duke "500 Miles to Go" from album "Illusions"

Donald Fagen "The Night Belongs To Mona" from album "Morph The Cat"